

豊明市立豊明中学校

新入生に必要な品物

各家庭で入学前に用意していただくもの（令和8年度入学生の学年色は「緑」になります）

	物 品 名	備 考
1	制 服（上・下）	学校指定のブレザー学生服または、従来の学生服
2	学校指定のカッターシャツ（白）	従来のセーラー服を使用する場合以外は、必要となります。
3	体育衣料	ジャージ、ハーフパンツ、半袖体操服（全て学校指定）
4	ナップサック（補助バック）	緑 色（学校指定）
5	スリッパ	緑 色（学校指定）
6	体育館シューズ	緑 色（学校指定）
7	体操服用名札	名札用の生地に名前をフルネームで横書きし、左胸に貼り付け（縫い付けし）てください。
8	学生かばん	スリーウェイバッグを使用しています。（学校指定）

入学後、学校で集金し、配付するもの。

	物 品 名	備 考
1	名 札（制服用）	全員購入です。3月中に中学校から注文します。
2	自転車登録証（ステッカー）	緑 色（1枚目は無料です）

※授業で使用する用品は、その都度学校より連絡します。

<学校衣料品販売店>

店 名	場 所	電話番号
ラボック	前後駅西	97-1044
シマブン	豊明小学校西	97-0475
フクオカ	吉 池	92-8826

生活の心得

――――――生活のきまり――――――

豊明中学校の生活のきまりは、「誰が見ても、入試に行ける格好・社会に出ていける格好」を基準としています。頭髪や服装、持ち物等、普段から意識することで、意識せずとも身だしなみを整えられるようにしようと考えています。豊明中学校の生活のきまりを守って、誰もが気持ち良く中学校生活を送っていけるようにしましょう。

1. 学校生活について

A 服装について

- 規定のブレザーか詰め襟学生服・セーラー服とする。
- 衣替えの移行期間は、特に設けない。
- ブレザーを着用するか従来の学校指定の制服を着用するかは自由とする。

① 冬服

ア ブレザー学生服（男女共通モデル）

- ・ ジャケットは白のカッターシャツの上に着用するものとする。
- ・ カッターシャツの中に着る肌着は、白・ベージュ・黒・紺などの落ち着いた色を基調としたものとする。
- ・ ネクタイは常時着用しなくてもよいが、行事や朝礼時などは必ず着用する。

イ 詰襟学生服

- ・ 裏地は派手でないもので、襟には白色のカラーを付ける。
(最初から白い色で縫いつけてある商品があるがそれでもよい)
- ・ 制服は、白色のカッターシャツの上に着用する。
- ・ カッターシャツの中に着る肌着は、白・ベージュ・黒・紺などの落ち着いた色を基調としたものとする。

ウ セーラー服

- ・ 袖のホックをきちんとしめる。
- ・ リボンは黒で巾10cm程度で結ぶ。
- ・ 上着の丈は、両手を横にあげて中着が見えない程度とする。
- ・ 中に着る肌着は、白・ベージュ・黒・紺などの落ち着いた色を基調としたものとする。

② 夏服

ア 学校指定の水色ポロシャツ（男女共通モデル）

- ・ ポロシャツはズボンに入れなくてもよい。
- ・ ポロシャツの下に着る肌着は、白・ベージュ・黒・紺などの落ち着いた色を基調としたものとする。

イ 豊中の校章入りの白色開襟シャツ

- ・ シャツをズボンにきちんと入れる。
- ・ 開襟シャツの中に着る肌着は、白・ベージュ・黒・紺などの落ち着いた色を基調としたものとする。

ウ 学校で指定された白の半袖セーラー服

- ・ 着方は冬服と同様とする。
- ・ 中に着る肌着は、白・ベージュ・黒・紺などの落ち着いた色を基調としたものとする。

③ ズボン・スカートについて

上下の組み合わせが合うように着用する。

ア ズボン(指定の黒色学生服・ブレザー)

- ・ ベルトは黒色で派手でないものとする。
- ・ 裾をひきずらない。

イ スカート (指定のセーラー服・ブレザー)

- ・ スカートの丈は、膝が隠れる程度とする。

※ズボン丈やスカート丈が短くなった場合は基準に合うように購入したり裾直しをしたりする。

④ 防寒具について

- ・ 校舎内 (内着) …寒いときには黒・灰・紺・白・ベージュの色を基調としたセーター・ベストをシャツの上に着用してよい。フード付きのものは不可。冷房期間中 (5~10月) は上着として着用可。暖房期間中 (11月~4月) は上着としての着用を認めない。
- ・ 登下校時 (外着) …特に上着の種類は問わない (ウインドブレーカー・コート・パーカーなど) , 色は黒・灰・紺・白・ベージュを基調とするもの。 (模様やワンポイントは可) 校舎内では着用せず、登校後は教室で脱ぎ、ロッカーにしまう。
- ・ 学生服の裾や袖から中着が見えてしまうような長いものは避ける。
- ・ 体育で使用するジャージは、制服の下に着用しない。
- ・ 手袋やマフラー、ネックウォーマー、ひざ掛けは使用してもよい。
- ・ ストッキングやタイツをはく場合は、黒・灰・紺・ベージュを基調としたものとする。

⑤ 靴・靴下について

- ・ 通学靴は、華美でない色の運動靴とする。
- ・ 上履きは、学年色別の学校で定めたスリッパとする。
- ・ 体育館用の靴は、学年色別の学校で定めた体育館シューズとする。
- ・ 運動靴、体育館シューズ、スリッパは、かかとに記名する。
- ・ 靴下は、白・黒・灰・紺のもの (ワンポイント可) で、くるぶしが完全に隠れる長さとする。短ソックスを履かない。

⑥ 名札について

- ・ 名札に付属しているクリップで、制服の左の胸ポケットにつける。

※名札は学校で脱着する。

B 頭髪について

○中学生として、学習や運動をするのにふさわしい清潔感のある髪型にする。

- ・ 髪をまとめる場合は、黒・紺・ベージュなどの落ち着いた色を基調としたヘアゴムで結ぶ。結ぶ際におしゃれを意図した髪型にしない。 (編み込みなど)
- ・ 常に髪をまとめる必要はないが、必要になった際にいつでもまとめられるよう、ヘアゴムを準備しておく。
- ・ 整髪料を使用しない。
- ・ 脱色や毛染めをしない。パーマなどの自然とならない髪型にしない。
- ・ まゆげについて、必要以上に抜いたり細くしたりしない。

体育の服装について

(1) a 夏用

- ・ 白の半袖体育着
- ・ 学校指定の短パン

b 冬用

- ・ 上下とも学校指定のジャージ（男女共用モデル）

(2) 体育着用の名札

- ・ 夏・冬用体育着ともに左胸に体育着用の名札をつける。
- ・ 市販されている物を使用する。
- ・ 名前をフルネームで横書きする。

3 携帯電話・スマートフォン等について

- ・ 携帯電話・スマートフォンの学校への持ち込み、使用を禁止とします。
- ・ 家庭で、使用に関するルール作りをお願いします。
- ・ 21時以降の使用は避けましょう。

※ インターネットやSNSを介したトラブルが多発しています。しかし学校では対応できないことが多いです。お子様が使用する際には、家庭で十分注意をお願いします。

4 その他

- ・ 持ち物には記名をする。
- ・ 化粧をしない。
- ・ 学校生活に不要な物は持てこない。